

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/07/21

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.70	0.08
JPY/THB	0.2654	0.0005
USD/JPY	138.21	0.02
EUR/THB	37.36	-0.09
EUR/USD	1.0180	-0.0047
USD/CNH	6.774	0.029
SGD/THB	26.34	0.05
AUD/THB	25.28	0.02
USD/INR	79.99	0.04
USD Index	107.08	0.39

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.419	0.054
10Y (THB)	2.724	0.072
5Y (USD)	3.164	0.010
10Y (USD)	3.027	0.006

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,700.2	-10.5
WTI (Oil)	102.26	-1.96
Copper	7,378.0	100.5

Stock

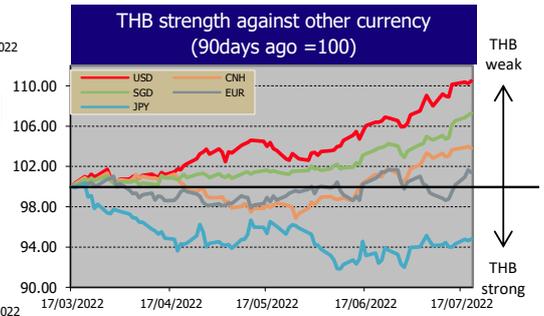
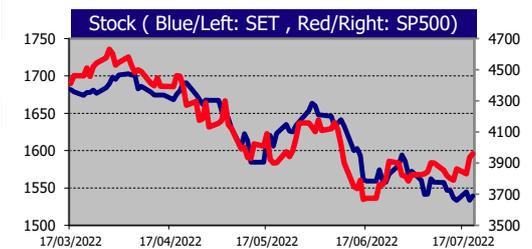
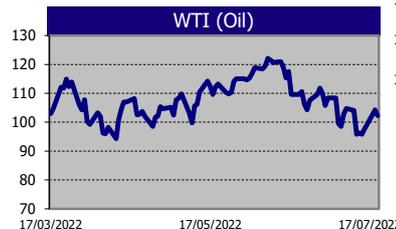
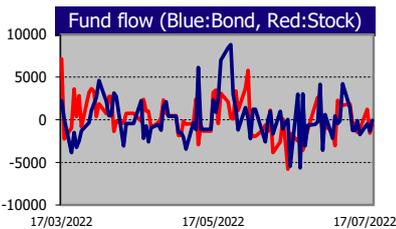
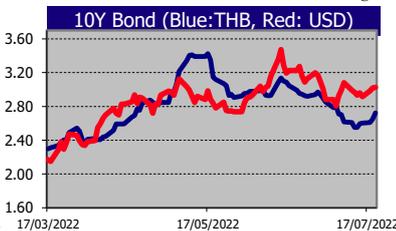
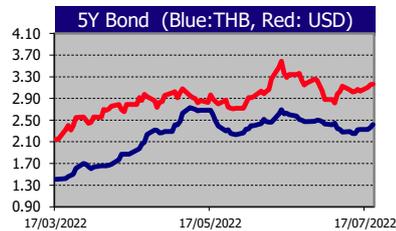
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,539.32	5.89
NIKKEI (JP)	27,680.26	718.58
DOW (US)	31,874.84	47.79
S&P500 (US)	3,959.90	23.21
SHCOMP (CN)	3,304.72	25.29
DAX(GER)	13,281.98	-26.43

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(606)	957.0
Bond net flow	(72)	1263.1

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは36パーツ半ばで取引を開始。中国での新型コロナ感染増加による景気回復見通しの悪化や、人民元相場の対ドルでの元安設定が影響してドルパーツは水準を切り上げ、バンコク時間終盤には36パーツ後半へ。海外時間では、米金利低下や米中古住宅販売件数が予想を上回ったために、上げ幅を吐き出す動きが見られたものの、引き続きパーツ売り圧力が根強く36.70で終えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は138円前半で取引を開始。日経平均の大幅高にサポートされて小幅上昇するが、5・10日における円売りに押されて仲値通過後は一旦138円を割り込む。その後は下げ幅を取り戻し、138円前半で推移した。海外時間では、特段目立った動きは見られず、米企業の好決算による米株の堅調な推移を横目に138円前半で底堅い動きとなった。

Bangkok Dealer's Eye

先週発表された米6月CPIを受けて、次回FOMC(7/27(水))におけるFRBの利上げ幅市場予測は、一時100bpを織り込みに行きましたが、現在は75bpの利上げがコンセンサスになりつつあります。いずれにしても長らく経験がなかった大幅な利上げ幅であることには変わりなく、他の中央銀行においても大幅利上げが相次いでいます。2000年代に入ってから先進国における一回あたりの利上げ幅は25bpが主流でしたが、足元は、50bpが主流になった感があります。インフレを加速させる通貨安を抑えることが各国における重要な政策目標になっている中、基軸通貨国である米国が大幅利上げを続ける以上、他国も追随せざるを得ない状況です。この様な中、タイにおいても次回MPC(8/10(水))における利上げが予想されています。ただしタイ中銀高官発言を聞いている限り、利上げ幅は25bpになりそうです。当面、通貨の強さは、USD > THB > JPYという状況が継続しそうです。(池澤)